

青森県バウンドテニス協会令和8年度事業計画書

令和8年度の事業を計画するにあたり、次の3つの重点事項を掲げることとした。

- 1 国スポの公開競技開催に向けて、県、十和田市及び日本バウンドテニス協会と連携しながら、組織的、計画的に準備を進める。
- 2 競技人口の増加に努める。
- 3 数値目標を達成し、本部からのブロック奨励賞の獲得を目指す。

以下、重点事項に関連する事業をはじめとした令和8年度事業について協議願いたい。

重点事項1 国スポの公開競技開催に向けて、県、十和田市及び日本バウンドテニス協会と連携しながら、組織的、計画的に準備を進める。

1ー(1) 公開競技に係る競技役員の主な業務

競技役員が担う主な業務は別添のとおりである。

1ー(2) 公開競技に係るスタッフ会議等の開催

「総務委員」及び「審判委員」に係る会議及び審判講習会を随時開催する。

＜旅費（国スポスタッフ会議・審判講習会出席者交通費）90,000 円

会議費（国スポスタッフ会議会場使用料）40,000 円

>

1ー(3) 東北ブロック他県からの審判員の招聘

公開競技における審判員は、原則として、主管協会（当協会）が手配しなければならないが、不足の場合は、東北ブロックの他県から審判員を招聘することとする。

＜経費は本部協会が負担＞

1ー(4) コートの購入

公開競技の準備に万全を期すため、令和7年度に引き続き、1コート新規に購入する。

＜需用費（コート購入費） 175,000 円＞

1ー(5) 十和田市実行委員会総会等への出席、随行

十和田市実行委員会総会への出席のほか、本部協会による知事表敬、十和田市長表敬及び公開競技会場視察等へ随行するものである。

＜旅費 20,000 円＞

重点事項 2 競技人口の増加に努める。

2－(1) 令和8年度の会員数見込み

令和8年度の会員数は、団体会員240名、個人会員7名、合計247名となる見込みであり、令和7年度当初と比べると2名の増加である。

(会費収入 374,000 円)

2－(2) スポーツ会館初心者教室の開催

令和8年6月5日(金)、12日(金)、19日(金)、26日(金)、7月3日(金)の計5回にわたって「スポーツ会館初心者教室」を委託事業として実施する。

各サークル等におかれては、会員を増やす好機であるため、教室の講師と連携しながら、教室参加者の勧誘に努めていただきたい。

＜雑収入(スポ館初心者教室受託料) 23,000 円 事業費(スポ館初心者教室) 23,000 円＞

重点事項 3 数値目標を達成し、本部からのブロック奨励賞の獲得を目指す。

3－(1) 令和8年度の数値目標

令和7年度と同様、令和8年度においても、サークル新設数1、指導員資格取得者数3名、審判員資格取得者数5名を目標に掲げる。

3－(2) 指導員・審判員資格認定審査の開催

日程、会場調整後通知する。

＜参加料(指導員・審判員資格認定試験受験料) 2,400 円

事業費(指導員・審判員資格認定審査) 31,000 円＞

4 国民スポーツ大会関連事業	*重点事項1 関係を除く
----------------	--------------

4－(1) 本県大会への選手の派遣

令和8年10月3日(土)、4日(日)、十和田市において開催される「第80回国民スポーツ大会」には、開催県であることから男女各2チームの派遣が可能である。

	青森大会
参加チーム	都道府県代表のみ
選手の数	1チーム5名
競技内容	ダブルス2組、シングルス1名
参加負担金	1チーム15,000円

4-(2) 派遣するチーム数

各地区協会・サークルの推薦により、原則として、男女各2チーム、総勢20名の選手を派遣する。

男女共、チームの内訳としては、1チームは県代表の、1チームは開催地である十和田市を中心とした地域のチームとする。

4-(3) 派遣に要する経費の助成

選手の負担軽減のため、次の経費を当協会が負担する。

- ・参加負担金 60,000円(1チーム 15,000円)
- ・宿泊費助成 200,000円(1人 20,000円) ただし、実費。
＜事業費(国スポ青森大会) 260,000円＞

5 大会事業

5-(1) 当協会主催大会

大会名	開催日	会場	参加者数(人・チーム)		
			R8 目標	R7	R6
第33回県選手権大会	4/26(日)	マエダアリーナ	60	54	56
第22回東北選手権大会派遣選手選考会	調整中	調整中	50	35	37
第9回クラブ対抗選手権大会	11/8(日)	〃	16	16	15
第33回県親善交流大会	12/6(日)	〃	80	73	58

なお、第45回全日本選手権大会の日程が決定された後、同大会への派遣選手選考について協議することとしたい。

5-(2) 当協会主管大会

大会名	開催日	会場	参加者数(人・チーム)		
			R8 目標	R7	R6
第19回スポレク祭・デモスポ	7/5(日)	十和田市	100	*103	*83
第27回シニアフェスティバル	9/12(土)	平内町立体育館	60	50	56
国スポ・公開競技	10/3・4 (土)(日)	十和田市	—	—	—

*県民スポレク祭の参加実績。

5－(3) 県外大会(事務局経由で参加申込した大会に限定)

大会名	開催日	会場・開催地	備 考
第 44 回全日本選手権大会	7/10 -7/11 (金) (土)	東京体育館	参加料の一部として3千円を助成する。
第 37 回東北親善交流大会	9/19 (土)	名取市民体育館	第38回は大会は青森県で開催。
第 29 回日本ゴールド和歌山大会	11/14-11/15 (土) (日)	和歌山県立体育館	
第 22 回東北選手権大会	11/21 (土)	名取市民体育館	

＜事業費（全日本選手権大会参加料助成）42,000 円＞

6 研修・普及事業

6－(1) 指導者講習会の開催

指導員資格保有者等の指導力向上を目的に、講習会を開催する。開催日等おって通知。

＜事業費（指導者講習会）31,000 円＞

7 その他事業

7－(1) 各賞への推薦

関係機関からの各賞推薦依頼に対しては、大会成績優秀者のみならず、バウンドテニス競技の普及に貢献のあった者や団体をも積極的に推薦すべく、それらの発掘にも努めていくものとする。

7－(2) 監査の実施及び理事会・総会の開催

令和8年度は次表のとおりである。

会 議	年月日	会 場	出席者数	主な審議事項
監 査	R8.4.5	横内市民センター	4	令和7年度事業・財務の監査
理事会	R8.4.11	アピオあおもり	13	令和7年度決算・令和8年度予算関係
	随時	アピオあおもり 他	-	令和7年度決算・令和8年度予算関係 国スポ青森大会の準備 他
総 会	R8.4.11	アピオあおもり	19 役員除く	令和7年度決算・令和8年度予算関係

＜旅費（理事会等交通費）60,000 円） 会議費（総会・理事会等）60,000 円＞

＜参考＞県内地区協会等主催大会

地区名	大会名	開催日	会 場
東青地区	東青地区親善大会	4/19 (日)	マエダアリーナ
県南地区	県南地区親善交流大会		(三沢市)
東青地区	東青 BT カップ	6/7 (日)	カクヒログループスーパーアリーナ